

第60回全国高等専門学校体育大会バドミントン競技 兼 第49回全日本高等専門学校バドミントン選手権大会競技実施要項

- 1 主 催 一般社団法人全国高等専門学校連合会、公益財団法人日本バドミントン協会
- 2 主 管 全国高等専門学校体育大会バドミントン競技専門部
熊本県バドミントン協会
熊本高等専門学校
- 3 後 援 スポーツ庁、公益財団法人日本スポーツ協会、
熊本県、熊本県教育委員会、公益財団法人熊本県スポーツ協会、
八代市、八代市教育委員会、公益財団法人八代市スポーツ協会
- 4 競 技 日 程 令和7年9月5日（金）～9月7日（日）
- 5 会 場 八代トヨオカ地建アリーナ（八代市総合体育館）
〒866-0841 熊本県八代市緑町1-1-1
TEL:0965-35-0150
- 6 種 目 (1) 学校対抗 男・女 各団体戦
(2) 個人対抗 男・女 各個人戦（シングルス・ダブルス）
- 7 団体戦のチー
ム構成人員 監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手8名以内
ただし、欠員が生じ3名以下になった場合は失格とする。
- 8 競 技 規 則 令和7年度（公財）日本バドミントン協会競技規則、同大会運営規程及び
同公認審判員規程による。
- 9 競 技 方 法 (1) 各種目ともトーナメント戦方式により優勝を決定する。
なお、3位決定戦は行わない。
(2) 団体戦は1複2単とし、勝敗決定後打ち切りとする。
- 10 使用用器具 (公財) 日本バドミントン協会検定・審査合格用器具及び令和7年度第
1種検定合格水鳥球を使用する。
- 11 参 加 資 格 (1) 申込み期日までに令和7年度（公財）日本バドミントン協会に登録
している者で、学校長及び都道府県協会長が出場を認めた者とする。
(2) 団体戦、個人戦とも各地区から選抜されたチーム又は選手とし、こ
れに開催校の出場を加える。

地区割り、選抜数及び開催校出場枠は以下のとおりとする。
ただし、女子団体地区予選において開催校が優勝した場合は、開催校を地区
代表とみなすため、10チームとする。

地区名	男女団体戦		男女個人戦	
	男子	女子	単	複
北海道	1チーム	1チーム	1名	1組
東北	1チーム	1チーム	2名	2組
関東・信越	2チーム	1チーム	2名	2組
東海・北陸	2チーム	2チーム	2名	2組
近畿	1チーム	1チーム	2名	2組
中国	1チーム	1チーム	2名	2組
四国	1チーム	1チーム	2名	2組
九州沖縄	2チーム	1チーム	2名	2組
開催校	1チーム	1チーム	1名	1組
優勝地区枠	-	1チーム	-	-
計	12チーム	11チーム	16名	16組

12 組合せ (公財) 日本バドミントン協会が指名したレフェリー(競技役員長)もしくは、デピュティレフェリー(競技審判部長)の指示の下、主管団体役員との間で厳正に執り行う。

13 参加料 団体1チーム当たり14,400円、選手(団体戦出場者を除く)1人当たり1,800円とし、参加申込みと同時に次の振込口座へ納入すること。
なお、既納の参加料は返還しない。

振込口座

金融機関名 肥後銀行 八代支店

口座種別 普通口座

口座番号 1947305

口座名 独立行政法人国立高等専門学校機構本部

出納命令役 事務局長 清水 宣彦

(フリガナ) トクリキョウセイカクシノクワコウトウセンモカクコウキョホフ

スイトウメイレイク シムキョクチョウ シミス ノリヒコ

14 参加申込 (1) 書類申込期限 令和7年7月22日(火)

(2) 申込先

〒866-8501 熊本県八代市平山新町2627

熊本高等専門学校学務課学生係

第60回全国高等専門学校体育大会

第49回全日本高等専門学校バドミントン選手権大会事務局

TEL 0965-53-1233 FAX 0965-53-1239

Eメール g-gakuse@kumamoto-nct.ac.jp

(3) 申込方法

所定の参加申込み用紙を期日までにEメールで電子データを提出し、後日書面を上記申込先宛送付すること。

15 表彰 団体戦、個人戦とも優勝から第3位までを表彰する。
1位から3位までに(公財)日本バドミントン協会の金メダル、銀メダル、銅メダルを授与する。

16 代表者会議 (1) 日時 令和7年9月5日(金) 15時00分から
(2) 場所 八代トヨオカ地建アリーナ(八代市総合体育館)
(3) 出席者 監督及び主将、大会役員等17

- 17 練習 (1) 日 時 令和7年9月5日(金) 11時から17時
(2) 場 所 八代トヨオカ地建アリーナ(八代市総合体育館)

18 開会式及び閉会式 別途通知する。

19 宿 舎 別途通知し斡旋する。

20 備 考 (1) 服 装

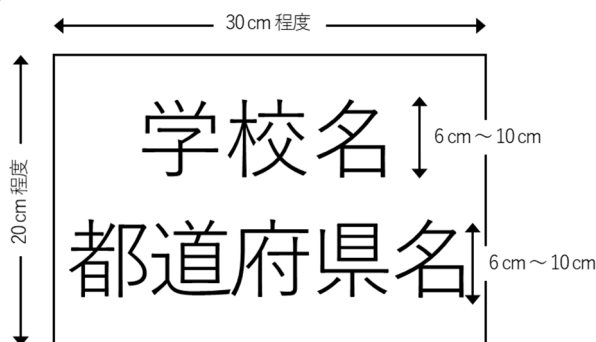
① 競技中のウェアについては、(公財)日本バドミントン協会審査合格品とする。

② 選手の上衣の背面中央に必ず学校名及び都道府県名を日本語で明記し、文字の色は上着に鮮明に映えるものとする。目立たない場合には、ゼッケンをつけてもらう場合もある。【上段：学校名、下段：都道府県名】

文字列の大きさは、高さ6cm～10cmとし、(公財)日本バドミントン協会大会運営規程第24条による。

ゼッケンを使用する場合、白の布地で縦20cm程度、横30cm程度の大きさを基準とする。(ゼッケンの場合の文字の色は、黒色または濃紺色とする。)

(例)



③ 開会式、閉会式に参加するときの服装は、競技時の服装(ユニフォーム)又はトレーニングウェアとする。

(2) 応急処置等

① 試合中の負傷については、大会本部で応急処置をするが、その後の処置は各学校及び各自で行うこと。

② 健康保険証等は、各自で準備しておくこと。

③ 独立行政法人日本スポーツ振興センター所定の用紙を各学校で持参すること。

(3) 大会出場者で、ホームページ、報道等に、個人名を公表して欲しくない者は、学校を通して大会事務局に申し出ること。事前に申し出のない場合は公表する。

※大会参加に際して提供される個人情報、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはありません。

(4) 新型コロナウイルス感染症等拡大防止対策を行う場合は、大会HPで案内いたします。

(5) 競技中の怪我等の応急処置は主催者(主管者)で行いますが、障害保険は(公財)日本バドミントン協会に加入していますので、必要な方は、日バホームページの1種大会バドミントン事故報告書をご覧ください。